

■再生可能エネルギー

クリーンなエネルギーである太陽光発電、風力発電の設置、グリーン電力の購入など、再生可能エネルギーの拡大を図り、2021年度末時点で導入率はグローバル全電力の5%を超えました。2030年度までに20%以上を目指して拡大を進めていきます。

再生可能エネルギー導入率 [グローバル]

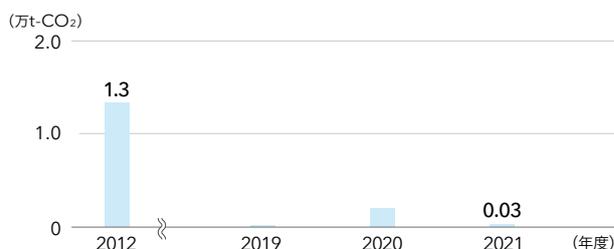


温室効果ガス(6ガス)^{※1} 排出量の低減

6種類の温室効果ガスのうち、当社で使用している3つのガス(HFC、PFC、SF₆)について低減活動を行っています。ハンドルの芯金生産に使うシールドガスなどは、いずれも環境負荷の低い代替ガスへの切り替えを2015年度までに完了しました。引き続き低減活動に取り組んでいきます。

※1 ハイドロフルオロカーボン(HFC)、パーフルオロカーボン(PFC)、六フッ化硫黄(SF₆)、メタン(CH₄)、亜酸化窒素(N₂O)、三フッ化窒素(NF₃)

温室効果ガス(6ガス)排出量(CO₂換算) [単体]



バリューチェーンにおける環境負荷

地球環境保全の観点から、自社の事業活動におけるGHG排出量(Scope1、Scope2)だけでなく、原材料の採掘から廃棄なども含んだバリューチェーン全体の排出量(Scope3)も把握し、公開しています。なお、2021年度からカーボンニュートラル促進プロジェクトを発足させScope3の精度向上を進めるとともに、2030年マイルストーンの設定や排出量が多い原材料は軽量化・リサイクルなど図り低減取り組みを進めています。

Scope別CO₂排出量(2021年度実績) [グローバル]

Scope・カテゴリ		排出量(万t)
Scope1		10.1
Scope2		37.0
Scope3	1. 購入した商品およびサービス	138.1
	2. 資本財	14.5
	3. 燃料およびエネルギー関連活動 (Scope1,2を除く)	5.0
	4. 上流の物量	8.2
	5. 操業で発生した事業廃棄物	3.8
	6. 出張	0.4
	7. 従業員の通勤	2.3
	8. 上流のリース資産	0.1
		172.4

上記以外については極微量または非該当